

### 希望ある幸齢社会の実現と 魅力あふれるまちづくり!

公明党 長井 まさのり 議員



#### 認知症高齢者等による事故救済 制度の導入を

【問】認知症高齢者のいる家庭では、事件、事故にいつどこで巻き込まれるかという不安が付きまとう。認知症を支える家族の救済策として、神奈川県大和市や葛飾区等のように認知症高齢者等の個人賠償責任保険を実施すべきと強く要望するが何う。

【福祉】賠償責任を問われる条件には、介護に落ち度がある場合等が想定されるが、親族が介護に注力している場合は免責される可能性が高いことを踏まえ、また、実際に保険適用となつた際、翌年度以降の保険料が上がる可能性もあり、課題の一つと考える。他自治体の状況把握に努め、引き続き検討する。

#### 北綾瀬駅周辺の商業の活性化を

【問】地元まちづくり協議会から、駅周辺は用途地域の変更を望む意見があると聞く。地域の商業活性化に向け、都に対し、区民の声を反映すべく、さらに強く働きかけるべきだが何う。

【市街地】用途地域の変更は、既に都に相談している。今後も商業の活性化に寄与するため、用途地域に限らず、様々な都市計画の手法を都と協議していく。

#### 六町駅から文教大学までの交通網の整備を

【問】①六町駅と文教大学を結ぶバス路線網の要望を重ねてき

たが、現在の進捗はどうか。

②大学構内や六町駅周辺等にサイクルポートを整備し、大学生をはじめ、多くの方が利用できる六町シェアサイクルの要望をしたが、その進捗を何う。

【都市建設】①東武バスセントラルが、既存の六町駅から花畑団地循環のバス路線を再編して

#### 絆の再生と子どもたちの メンタルヘルス対策を!

公明党 岡安 たかし 議員



#### 中小企業の不安に適切な支援を

【問】コロナ禍で延期した「元気な職場づくり応援事業」を本格実施する際、ストレスチェックを実施し、従業員の精神面での健康支援も行うべきだが何う。

【衛生】実施の際は事業主と連携し、ストレスチェックの実施を含めた精神面の支援を進める。



#### 早めに児童・生徒の心のケアを

【問】災害、事件・事故後の子どもの心理支援研究会が作成した「学校再開時の子ども支援チェックシート」やセーブ・ザ・

運行する予定であり、運行便数の検討を行っているとのこと。②現在、六町駅前にシェアサイクルのポートを設置すべく、都及び警察と協議を行っている。文教大学と構内にポートを設置してもらおう方向で協議を行う。



チルドレン・ジャパンの「子どものための心理的応急処置」等の活用について、方針を何う。

【げんき】既にスクールカウンセラーに、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンの「感染症対策下における子どもの安心・安全を高めるために」を配付した。

さらに、6月中旬に子どもの心理支援を行う創価大学の高野教授提供の心とからだのチェックリストを配付し、活用予定である。

【問】児童・生徒の中には、学校再開後も行きたくない、保護者が行かせたくない場合もあり得る。各教室で、登校できていないことを丁寧に説明し、差別やいじめ等につながらないように、スムーズに教室に戻る環境づくりを推進すべきだが何う。

【教育指導】各校には既に、い

じめ防止の授業を6月中に実施するよう指導しているが、感染症に起因する差別やいじめ等は決してあつてはならない。新型コロナウイルスに関する正しい知識はもとより、特例としてや

### 日本共産党足立区議団

#### 「コロナ禍から」いのち・くらし」守る分野を最優先に

日本共産党 ぬかが 和子 議員



#### いのちとくらしを最優先に

【問】コロナ禍で、施策の優先度を抜本的に見直し、「いのち・くらし」を守る分野を最優先に必要な施策には基金の活用を大胆に行うべきだがどうか。

【政策経営】感染症対策を最優先に全事業の見直しを行っており、大小にかかわらず、優先して実施する事業の選定を行う。実施は、積極的に基金を活用し、必要な財源の確保に努める。

【問】①PCR検査実施機関を増やすべきではないか。②第2波が予想される時期と流行期が重なることから高齢者の無料インフルエンザ予防接種を拡大すべきだがどうか。

【衛生】①機関を増やしていく。②無料化の拡大に向けて早急に議会に諮っていく。

【問】①施設利用者の感染が疑われた場合の介護事業者への支援を強めるべきではないか。②また、介護事業者の対処方法を明確に示すべきではないか。③介護施設の抜本的な人材確保

を

むを得ず学校を休むことが認められていくことについて、子ども達や保護者の理解を進め、学校を休んだこと等を理由にいじめや差別をしてはならないこと、指導を改めて徹底していく。

で感染拡大防止と地域経済活性化を融合する考えはないか。

【政策経営】①現段階で実施することは考えていない。【産業経済】②飲食店等の効果的な収入確保が必要であり、今後、独自支援策を検討する。③ガイドラインを飲食店向けに作成中である。業種に応じた個別の質問にも対応する。④創業プランコンテストでは感染拡大防止プランに加点する。

【問】①避難所の一人当たり面積は、スファイア基準を満たす1人4㎡は確保すべきだがどうか。②可能な限り多くの避難所開設を図るとともに、ホテルや民間施設との連携が必要ではないか。③在宅避難の基準を早急に確立し、明示すべきではないか。④新しい避難所生活のあり方を確立すべきではないか。⑤間仕切り付き段ボールベッドの備蓄確保をすべきではないか。【危機管理】①水防体制再構築本部で感染症対策も踏まえ、4㎡とするよう検討している。②指定されていない区立施設について、避難施設への位置付け等を検討し、民間施設とは、相

【福祉】①介護保険課と保健所の役割を明確化し、支援する。②実際に対応した事業者等を交えた検討会を実施し、早急にガイドラインを示す。③介護事業者と意見交換する。④実施を介護施設に働きかける等、支援を行っていく。⑤国の助成制度を把握した上で、支援策を検討する。⑥区としてどのような支援をできるか早急に提示する。

【問】①全区民対象の区独自の給付金を実施すべきではないか。②区内事業者の営業を守るため、国の施策を補う家賃やリース代支援を実施すべきではないか。③商店主が、感染症対策を講じられる援助をすべきではないか。④ビジネスプランコンテスト等

を

【問】国立成育医療研究センターの「コロナ×子どもアンケート」の「子どものこころへの影響は」という設問では「コロナのことを考えるとイヤだ」が39%、「最

を

談を始めている。③区民に分かりやすく周知する。④発熱者、妊産婦等の居室は可能な限り別々に用意する。⑤取り急ぎ500台の備蓄を行うため、補正予算を計上した。

【問】①仮設時から求めるエスカレーター設置の見直しを何う。②交通広場は、トイレや歩行者空間を確保すべきだがどうか。③駅入口の信号機のない横断歩道の改善を図るべきだがどうか。【市街地】①東武鉄道と確認書の締結を進めており、令和3年度に設置工事を予定している。②トイレは近接する児童遊園に設置されており、整備する計画はない。歩行空間は現在の幅員より広い5m程度の歩道整備を計画している。③西新井警察署と相談しながら引き続き検討する。



西の原 えみ子 議員